

おおぞみ



広報 No.220

KOHO OGIMI 2013年7月1日



大宜味



グラウンドゴルフ

芝を読み ボールを操る GGマスター

日時:6月7日

撮影場所:大宜味小学校グラウンド

平成25年度 大宜味村施策説明会

平成25年度施策の概要と予算等について、村民に説明すると同時に、村民からの意見や要望を集約し、効率的かつ効果的な政策展開に役立てようと「平成25年度大宜味村施策説明会」が5月28日、村農村環境改善センターで行われ、村民約100名が参加し、各担当課・室長から今年度の重点事業や予算等の説明を行いました。参加者からは「村道については災害などの被害を未然に防ぐために、村道の点検を重点としてやっていきたいとありましたが、農道についても考えていますか」と質問があり、担当課は「補助事業での点検はないが、台風時のパトロールは行っている。安全に関しては心がけてやっていきたい」と答えました。



説明会で質問をする参加者

他にも根路銘上原線などの対応や防災計画について、ダム交付金や覚え書き、村立学校適正化総合計画推進協議会(仮)についての質問や提言などがありました。

他にも根路銘上原線などの対応や防災計画について、ダム交付金や覚え書き、村立学校適正化総合計画推進協議会(仮)についての質問や提言などがありました。

大宜味村 要保護児童対策地域協議会発足式

5月28日に役場の第2会議室(旧法務局)で大宜味村要保護児童対策地域協議会発足式及び第1回代表者・実務者合同会議が行われました。要保護児童とは「保護者のない児童」や「保護者に監護させることが不相当であると認められる児童」身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待などを受けたり、不良行為を成し、または成す恐れのある児童のことをいい、要保護児童等だと要支援児童、特定妊婦も含まれます。

当協議会の意義として、要保護児童等の早期発見・迅速な支援の開始・情報の共有化・役割分担について共通の理解・各機関の責任の明確化による体制の強化、役割分担支援、家庭に対するよりよい支援が上げられています。

島袋村長は委嘱状交付後に「皆さんは、それぞれの専門的な部署で頑張っている人達ですから持っている専門性、体験、経験を活かして、こういう所に来る人々をなくして欲しいというのが願いです。しっかり、前に進んでいける元気な子供達が増えるような支援・環境作りの為に、皆さんの支援、動力を貸して頂きたい」と激励の言葉を掛けました。



同協議会構成員へ激励の言葉を掛ける島袋村長

第20回 大宜味村各種団体 グラウンドゴルフ大会開催



村内各種団体の健康づくりを推進するとともに、相互の親睦と融和を図り、明るく活力のある団体の育成を趣旨に6月7日「第20回 大宜味村各種団体グラウンドゴルフ大会」が大宜味小学校グラウンドで行われました。開会式で島袋村長は「楽しくチームプレイをしながら楽しく健康づくりをし、お互いの融和を深め、広げていこうではありませんか。太陽に負けないように、あちこちで大きな笑いが聞こえることを期待しています」と激励の挨拶をしました。その後、前年度の団体優勝チームである謝名城老人会代表により、選手宣誓が行われ競技開始。晴れ渡る空の下で行われたグラウンドゴルフ大会、今年度の団体優勝は津波区老人会Aチーム、個人の部では前田正宏さん(大兼久成人会)が優勝となりました。



開会式で挨拶を行う島袋村長

「頭 彰 碑 の 輪 広 が る」



沖縄工設 執行役員の濱元一世さん、大嶺健一郎課長、山城副村長



島袋村長とデイサービスおおぎみの山川勇代表取締役

農村環境改善センターで第3回地域ふれあいコンサート「喜納昌吉トーク&民謡ライブ」が5月19日に行われました。今回のライブは総勢10名のスタッフと演奏機材などを自ら準備し、無料のコンサートとなりました。

喜納昌吉さんは「大宜味村でライブを行うのは良いが他に何か出来ないか」と思っていて、その時に宮城新昌さんの牡蠣養殖の記事が載っていたことを思い出し、ライブ会場に新聞記事と募金箱を置いたそうです。そこで集まった募金を、主催者であるデイサービスおおぎみの山川勇代表取締役が5月21日に村長室を訪れ、贈呈しました。山川さんは「喜納さんは喜如嘉の山城善光さんを尊敬していて、この方の方かるとの下、歌いたいと話していた。ライブで地元の方を楽しませ、頭彰碑の再建に少しでも力になれて良かった」と話してくれました。

6月10日に沖縄工設 執行役員の濱元一世さん、大嶺健一郎課長が役場を訪れ、沖縄工設と、その子会社である琉工業業からの寄付金を贈りました。沖縄工設 大嶺健代表取締役は根路銘区出身で濱元さんも大宜味村出身の方です。今回の寄付の際に濱元さんは「新しい頭彰碑再建のために役立ててほしい」と話していました。

もしもに備えて! 防災訓練

土砂災害防止月間(6月)の取り組みとして全国統一防災訓練が6月2日、饒波区で行われ地域住民と県、村、消防など関係機関が連携し、大雨による土砂災害が発生したとの想定で避難訓練や情報伝達の確認をしました。また同日、根路銘区でも避難訓練が行われ、区が主体となって実施されました。

饒波区



要保護者を誘導する救出・救護隊

県からの大雨洪水警報が出され、村に災害対策本部設置、土砂災害発生の警戒態勢パトロール巡回が行われ、11時に村や区長により避難所である饒波公民館に避難するように放送が流れました。急ぎ足で避難する住民もいる中、避難に時間のかかる要保護者に対しては避難誘導班の付き添いや、車イスによる支援がありました。

避難所である公民館には区民や辺土名高校寮生、国頭地区女性防火クラブなど119名が集まり、避難所内で消防による災害関連講習会が実施されました。講習会では、村から支給されたお米と炊飯袋(災害時に茹でてご飯が炊ける袋)を使ったご飯が準備されていて、炊き出し班により配布されました。参加した高校生は炊飯袋の炊き方を真剣に聴いていました。

自主防災会副会長で国頭地区消防団員の仲井間さんは「自主防災組織を立ち上げ2年になる。そのお蔭で、区民の防災意識は確実に高まっている。地域の結束は堅い」、山城会長は「大宜味村には、17区があり、自主防災会が発足しているのは饒波区と根路銘区だけなので自分たちの活動を通して、残りの区でも自主防災会が発足して欲しい」と話していました。

根路銘区



火災消火訓練を行う区民の方々

根路銘区では土砂災害が発生し、二次災害で火災が発生した想定のもと、自主防災会が中心となり、女性も交えた班編成を行っていました。

根路銘区内には消火栓ボックスが6ヶ所設置されており、実際に消火栓とホースを繋ぎ、数人でホースを持ち、交代しながら火災消火訓練を実施していました。

根路銘区は平成23年に自主防災会を立ち上げ、土砂災害避難訓練、平成24年に津波発生避難訓練を行っています。宮城区長「今回は、火災を想定した訓練を実施したが、あらゆる災害に対応できるよう、日頃の訓練が大事。また、住民が日頃から災害に対する危機管理を持ち、住民一丸となって協力と行動が大切」と話していました。



介護保険料納付のお願い

65歳以上のみなさん、7月から

平成25年度介護保険料普通徴収の納付が始まります。

保険料の納め方は、年金から天引き(特別徴収)される場合と、納付書による納付(普通徴収)の2つに分かれます。いずれの納め方になるかは、老齢・退職(基礎)年金等の受給額などで決まります。

特別徴収の方は、仮徴収(4月・6月・8月の年金から天引き)されます。

介護保険料を滞納すると(給付制限について)

介護保険料の納め忘れがありますと、介護サービスを利用した際に、利用料を一旦全額支払わなければいけなくなったり、負担割合が三割になる場合がありますので、納め忘れのないよう、宜しくお願い致します。

介護保険料減免についてのお知らせ

沖縄県介護保険広域連合では、沖縄県介護保険広域連合介護保険条例に基づき介護保険料の減免を行っています。

対象者

下記の事項①～⑤のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①震災・風水害・火災等により、住宅・又は家財に著しい損害をうけたこと。
- ②生計の主な収入が死亡、又は長期入院により、著しく減少したこと。
- ③生計の主な収入が事業の休廃止、事業における著しい損失、失業等により、著しく減少したこと。
- ④生計の主な収入が天災による農作物の不作、不漁等により、著しく減少したこと。
- ⑤その他、広域連合長が必要と認める者。(生活保護基準に該当する場合)



【問い合わせ先】○沖縄県介護保険広域連合 〒904-0197 沖縄県中頭郡北谷町北谷2丁目6番地2
TEL:098-921-7802(会計課 賦課徴収担当)
○大宜味村役場 住民福祉課 介護担当 TEL:098-044-3003

後期高齢者医療保険からのお知らせ

被保険者証(ピンク色)の更新について

7月は後期高齢者医療被保険者証の更新の時期です。下記の日程で各公民館で更新を行います。

場 所	月 日	時 間
田嘉里公民館	7月19日(金)	9:30~10:10
謝名城公民館	7月19日(金)	10:20~11:00
喜如嘉公民館	7月19日(金)	11:10~12:00
饒波公民館	7月19日(金)	14:00~14:30
大兼久公民館	7月19日(金)	14:40~15:10
大宜味公民館	7月19日(金)	15:20~15:50
根路銘公民館	7月22日(月)	9:30~10:00
上原公民館	7月22日(月)	10:10~10:40
塩屋公民館	7月22日(月)	10:50~12:00

場 所	月 日	時 間
屋古公民館	7月22日(月)	14:00~14:30
田港公民館	7月22日(月)	14:40~15:10
大保公民館	7月22日(月)	15:20~15:50
押川公民館	7月23日(火)	9:30~ 9:50
白浜公民館	7月23日(火)	10:10~10:30
宮城公民館	7月23日(火)	10:40~11:10
江洲公民館	7月23日(火)	13:30~14:10
津波公民館	7月23日(火)	14:25~15:05

更新に必要なもの:現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証

※被保険者証の更新は、どの公民館でもできます。 ※公民館での更新期間中は、役場での更新はできませんのでよろしくお願ひします。
※公民館での更新ができない方は、7月24日(水)以降に住民福祉課の窓口にて更新します。

限度額適用・標準負担額減額認定証(紫色)の更新について

今年度から、現在限度額適用・標準負担額減額認定証(有効期限が平成25年7月31日のもの)をお持ちの方で、適用区分が「区分Ⅰ」の方または、「区分Ⅱ」で平成24年8月~平成25年7月に入院歴のない方につきましては再申請の手続きが不要となり、被保険者証と一緒に更新されます。

なお、「区分Ⅱ」の方で平成24年8月~平成25年7月に入院のあった方につきましては、入院日数の確認が必要なため、住民福祉課窓口での再申請による更新となりますのでよろしくお願ひします。

更新に必要なもの:現在お持ちの後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証

【問い合わせ先】大宜味村役場 住民福祉課 (☎0980-44-3003)

住基ネットに関すること

外国人住民の方についても 「住基ネット」 「住基カード」 の運用が始まります。

2013年7月8日から

外国人住民の方についても、「住基ネット」※の運用が開始されます。また、「住基カード」※の交付を受けることができるようになります。

※「住基ネット」：住民基本台帳ネットワークシステム
※「住基カード」：住民基本台帳カード

【写真付き住民基本台帳カード(イメージ)】



Q 「住基ネット」の運用開始にあたって、どのような手続が必要になりますか？

A 「住基ネット」の運用開始にあたって、外国人住民の方が手続を行う必要はありません。なお、「住基ネット」の運用開始に伴い、外国人住民の方の住民票に住民票コード※が記載され、2013年7月8日から、その住民票コードがお住まいの市区町村からご本人へ通知されます。一部の行政手続において、住民票コードの記載を求められることがありますので、住民票コード通知票は大切に保管してください。
※住民票コードは、「住基ネット」において全国共通の本人確認を行うにあたって必要不可欠な、無作為の11桁の番号です。

住基ネットの運用が開始されると、例えば次のことができるようになります。

- お住まいの市区町村以外でも住民票の写しの交付を受けること※ができるようになります。
※「住基カード」又は「在留カード」等の提示が必要です。
- 「住基カード」の交付を受けている方は、転入届の特例が受けられ、郵送等により転出届を行うことで、引越し時の手続で市区町村の窓口に出向くのは、引越し先の一度で済むようになります。
- 「住基カード」に電子証明書を格納することで、電子証明書による本人確認を必要とする行政手続のインターネット申請ができるようになります。

【問い合わせ先】

- 大宜味村役場 住民福祉課 住民係 TEL:0980-44-3003
- 財団法人 自治体衛星通信機構 公的個人認証サービスセンター www.jpki.go.jp/

電子証明書の一部サービスの終日停止について

公的個人認証サービスの都道府県認証局及びブリッジ認証局は、法令等に基づき、平成25年7月に認証局の秘密鍵更新作業を実施いたします。これに伴い、お住まいの市区町村の窓口にて行う電子証明書の発行・失効、並びに以下のオンラインサービスを行うことができません。皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

（停止するサービス①）

- 利用者クライアントソフトを利用した自己の電子証明書の有効性確認、オンライン失効申請
- オンライン窓口による自己の電子証明書の有効性確認、オンライン失効申請

〈サービス停止日〉平成25年7月26日(金)～30日(火)の終日

（停止するサービス②）

- お住まいの市区町村の窓口にて、電子証明書の発行・失効(有効期間満了に伴う更新手続きも行うことができません)なお、お住まいの市区町村の窓口において、住民基本台帳カード(ICカード)のパスワードの変更、初期化、ロックの解除、鍵ペア・電子証明書の消去及びICカードの診断は実施することができます。

〈サービス停止日〉平成25年7月29日(月)～30日(火)の終日
また、e-Tax等の電子申請については、上記サービス停止の期間でも通常通り行えます。

8月から『特別警報』の発表を開始します

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。より、甚だしい大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。特別警報の対象とする現象は「東日本大震災」、我が国の観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨等が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。野外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

【問い合わせ先】沖縄気象台業務課 電話:098-833-4283

第23回参議院議員 通常選挙について

【投票日】平成25年7月21日(日)

【時間】午前7時～午後8時

【投票場所】喜如嘉小学校体育館、
大宜味小学校多目的教室、
塩屋小学校多目的教室、
津波小学校多目的教室

期日前投票(不在者投票)期間

仕事やレジャーの計画があるなど、当日に投票できない人は、期日前投票ができます。

【期間】平成25年
7月5日(金)～7月20日(土)

【時間】午前8時30分～午後8時

【場所】大宜味村役場
第2会議室(旧法務局)



副村長、村長、青年会長、宮城姉妹、総務課長

沖縄のサンバダンス姉妹がついに!!

～この世はカーニバル～

5月24日に沖縄のサンバダンスの宮城姉妹が島袋村長を表敬訪問しました。宮城姉妹の祖父である大宜味大工の宮城新次郎さん(根路銘区出身)は日本建築士会連合会の「伝統技能者」として1番最初に表彰された方です。今回、表敬に来られた宮城姉妹も2012年にブラジル・サンパウロのサンバカーニバルに、日本人で初めての姉妹花形ダンサーとして出場されました。

サンバの由来として、以前ブラジルがポルトガルの植民地であり、その中でカトリックの宗教行事として年に1回、1日だけ自由な時間が与えられました。その時に奴隷となっていたアフリカ人が祖国の大地を思い出し、思いっきり地を踏んで踊ったのがサンバのルーツとなっています。そのためサンバは「生きるステップ」とも言われています。サンバカーニバルでは、サンバの「生きるステップ」と、各チームが「前向きに頑張るって行こう」という様な曲が歌われています。

宮城姉妹はオリジナルの歌とサンバで活動をしているチームで、村長表敬後には役場で歌とダンスを披露し、役場をカーニバルに変えていました。

大宜味村商工会通常総会

大宜味村商工会は5月23日、大宜味村農村環境改善センターで平成25年度通常総会を開催し、平成25年度の事業計画を承認しました。その中の重点事業として、今年度は昨年度以上に「行きます!聞きます!提案します!」をスローガンに、スーパーバイザーと連携・エキスパート派遣推進などの経営改善普及事業充実強化、商工会組織強化、共済推進、昨年度復活した青年部の人材育成強化、観光振興を行う予定です。

大宜味村は結の浜に賃貸工場が完成し、今後雇用の増大が期待され、行政とも連携を図り、地域活性化を図っていかうと考えています。仲井間会長は「厳しい財政状態であるが強化を図りつつ、会員サービス向上に繋げていきたい」と抱負を語りました。



抱負を語る仲井間会長

第2回水道協北部取水河川清掃活動

6月4日に一般社団法人沖縄水道施設維持管理協議会によって河川清掃活動が行われました。当協議会では水道施設運転管理業務の支援活動と水道施設周辺地域への貢献活動として、6/1～7までの水道週間に合わせて、沖縄県企業局北部取水ポンプ場周辺河川内の清掃活動を実施しています。第2回目の今回は那覇、浦添、うるま市から集まった7社、総勢56



平南川河口付近砂浜での清掃と活動の様子

名の参加があり、平南取水ポンプ場周辺の河川内の流木の撤去および平南川河口付近砂浜のゴミの撤去を行っていました。

当協議会の山田会長は「水源は北に集中していて、それを南部の方達が使っている現状がある。県民にとって水は大事なもので、私たちが水源周辺での清掃活動をすることによって、地域の方にも、ここは大事な川なんだと分かってもらい、水源保全の啓蒙活動の一つにでも、なれればと思います」と話していました。

清掃活動で集まったゴミの量は木くず1.3トン、混合ゴミ700kgで、中にはタイヤや発泡スチロール、ペットボトル、弁当箱などがありました。

去年も参加していた方は「前は河川内だけを行って、大木などの木を回収していたが、今回は砂浜も行って、こんなにゴミがあるとは思わなかった」と悩んだ様子で話してくれました。

いぎみクイズ



ぶながやの里宣言

大宜味村役場前に建てられている「ぶながやの里宣言」の石碑には、ぶながやが描かれています。さて、このぶながやが持っているシークワサーの色は何色でしょう？

- ①赤色 ②緑色 ③黄金色

*答えは今月号のシーちゃんが知っているよ。どこにいるか、探してみよう!!



村の人口

5月末現在

男	1,719人	(0)
女	1,617人	(-1)
計	3,336人	(-1)

世帯数 1,666世帯(+1)
 出産 2人 転入 10人
 死亡 1人 転出 12人

※注()内数は対前月比
 ※訂正とお詫び 村の人口4月末現在の世帯数は1665世帯(3月末比-5)

H25エイサー部落回り日程

曜日	午後8:00~	午後8:55~
2日(火)	江洲	津波
4日(木)	押川	白浜
9日(火)	宮城	田港
11日(木)	屋古	大保
16日(火)	田嘉里	謝名城
19日(金)	やんばるの家	
23日(火)	饒波	喜如嘉
25日(木)	大宜味	大兼久
30日(火)	上原	根路銘
8月1日(木)	塩屋	

◎名護市

岸本 久好 様

■大宜味村むらづくり応援へ

ご寄付

7月生まれの子供

世界にたったひとつだけのスマイル!



まつと 大嶺 松士 くん(塩屋) しゆい 宮城 珠依 ちゃん(塩屋)
 輝く未来の大宜味っ子! 明るく・元気で・素直にすくすく育てね

7月

7月1日 ~ 8月10日

大宜味村カレンダー



1 月	◆区長会 ◆夢・語るウィーク(~5日)
2 火	◆特定健診(大兼久・大宜味・饒波)
3 水	◆特定健診(宮城・白浜・江洲)
4 木	◆特定健診(謝名城)
5 金	◆特定健診(津波) ◆夕涼み会(喜保)
6 土	◆第10回リクジョっ子大会 ◆郡軟式野球大会(~7日)
7 日	◆村ボウリング大会
8 月	◆特定健診(喜如嘉)
9 火	◆体験の翼入団式 ◆特定健診(塩屋)
10 水	◆特定健診(田嘉里) ◆海外短期留学激励会
11 木	
12 金	◆海外短期留学出発(8/2まで)
13 土	
14 日	◆村球技大会(バレーボール・ソフトテニス・バスケ)
15 月	海の日
16 火	◆特定検診(大保・押川)
17 水	◆特定検診(田港・屋古)
18 木	◆特定検診(根路銘・上原)
19 金	◆一学期終業式(幼・小・中) ◆村青少協理事会・総会・青少年の深夜はいかい防止及び未成年者飲酒防止大宜味村民大会
20 土	◆村学推キャリア教育部会②(視察研修会)
21 日	

22 月	◆プール開放
23 火	◆プール開放
24 水	◆西会津町体験の翼受入~26日
25 木	◆農業委員と農家との意見交換会
26 金	◆夕涼み会(塩屋)
27 土	
28 日	
29 月	◆プール開放
30 火	◆プール開放
31 水	
8月 August	
1 木	◆区長会 ◆プール開放
2 金	◆プール開放
3 土	◆ESLキャンプ(8/11まで)
4 日	
5 月	◆水泳教室
6 火	◆水泳教室 ◆プール開放
7 水	◆水泳教室
8 木	◆水泳教室 ◆プール開放
9 金	◆水泳教室
10 土	◆村夏まつり~11日

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

道路の様変わり

一昔前、やんばる路は、悪路に加え、海の荒れる冬場などは防波堤を超えてくる波をもろに被るため、車はすぐに錆びつきドライバターの悩みの種でした。今は板金がボロボロになった車が走っているのを目にする事もありません。

写真は安根のJA集荷場付近の国道の様子です。すでに左側通行になっているところから、対面交通が右側から左側通行に変わった日(730)(昭和53(1978)年)以降と思われまます。その後の拡幅工事や埋め立て事業を経て、景色は大きく変わりました。



むかしやあんしえったん

村内あれこれ



塩屋区 大会5連覇



各字対抗で行われる村野球大会(村体育協会)が、5月19日・26日の2日間で行われました。今大会は8チームの出場があり1日目は雨天によりグラウンド状況が悪く、国頭村の野球場を使用し熱戦が繰り広げられました。決勝戦は2年連続で塩屋区と謝名城区の対戦となり、7-0で塩屋区が勝利し大会5連覇を達成しました。今大会の受賞者は次のとおりです。最優秀選手賞:宮城力也さん(塩屋区)、敢闘賞:根路銘仁さん(謝名城区)、打撃賞:宮城亮さん(塩屋区)

平成25年度

「名護警察署長・名護地区交通安全協会長連盟表彰式」



5月28日に、安全運転学校北部分校(名護市)にて、「交通安全活動に顕著な功労のあった個人(無違反運転に努められた優良運転者)として、我那覇宗明さん(役場総務課)と山城守方さん(教育委員会幼稚園)お二人の功績が称えられ、このたび表彰状が授与されました。

大兼久ハーリー



5月25日に伝統のある大兼久ハーリーと初歩行事(ハチウリー)が行われました。ハーリーレースにはアガリンゾー、ナカンゾー、ミージマンゾーの各門(カクゾー)対抗レースと那覇の郷友会であるメンバー会、企業同士会と大兼久の中高生の選抜チームの職域対抗レースが行われました。大兼久ハーリーには、隠れたイベントとして婦人会による、仮装行列や踊り、太鼓の応援があり、その場を盛り上げていました。今年のレースではアガリンゾーと企業同士会が優勝し、終了後には公民館で懇親会が行われました。

エイサー始めました



大宜味村青年団協議会が6月に入りエイサー練習を始めました。毎週火曜日と木曜日の夜7時から約2時間、場所は大宜味グラウンド(雨天時は村内小学校の体育館)で行い、エイサー初心者の方も参加しています。津波古達功会長は「毎年、青年会のエイサーを楽しみに見に来てくださる皆様のため、例年以上に勇壮かつ、魅せる演舞を心がけて練習に励んでいます。今年、青年会のエイサーに進化を起こします!楽しみにしててください!! 今後も青年会をよろしくお願い致します」と力強く応えてくれました。

